

令和元年度 はなバスの見直し基準における算出結果

1. 収支率

◆収入の算出

$$\text{収入} = \frac{\text{利用者数}^{\ast 1} \times \text{設定運賃}}{\text{消費税}} + \text{広告費}^{\ast 2}$$

利用者によって変動する運賃（こどもの運賃等）を統一するため、設定運賃（150円）の税抜額を乗じて算出。

※1：区間ごとに計上した値。 ※2：系統別の広告費を走行距離で按分し、区間ごとに算出。

◆経費の算出

- ・経費における車両減価償却費を、実際の車両の運用に準じて10年償却で平準化した車両減価償却費に置き換える。
- ・臨時的経費については、ルートごと及び毎年度ごとに変動するため、控除。
- ・上記により算出した経費を走行距離で按分し、区間ごとに算出。

◆目標収支率：70%

	第1	第2				第3			第4北	第4南			合計	
		主軸	課題A	課題B	計	主軸	課題	計		主軸	課題	計		
平成30年度	収支率	91.8%	78.8%	22.7%	45.4%	65.0%	70.4%	20.6%	51.9%	43.8%	90.1%	37.5%	76.4%	63.3%
	目標収支率：70%以上	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×
令和元年度	収支率	86.6%	75.2%	24.3%	42.5%	62.1%	64.3%	19.6%	47.7%	40.2%	86.4%	36.0%	73.2%	59.6%
	目標収支率：70%以上	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×

2. 公共交通空白地域・不便地域に設置しているはなバスのバス停における1人当たりの乗車回数

◆乗車回数の算出

バス停ごとの現金及びICカードの年間利用者を区間別に集計し、対象区間の沿線人口（令和2年4月時点）で除し、算出。

◆目標乗車回数：8回

	公共交通空白・不便地域に設置している はなバスのバス停の沿線人口（人） ①	乗車回数 （回/年） ②	沿線人口1人当たり 乗車回数（回/人） ②÷①		直近の 傾向	
			平成30年度	令和元年度		
第1	17,590	128,264	7.6回	7.3回	↘	
第2	主軸	5,099	32,581	6.5回	6.4回	↘
	課題A	4,244	6,127	1.3回	1.4回	↗
	課題B	1,083	2,148	2.0回	2.0回	→
第3	主軸	11,943	106,403	9.4回	8.9回	↘
	課題	15,140	16,934	1.1回	1.1回	→
第4北	2,402	41,627	18.4回	17.3回	↘	
第4南	主軸	10,207	103,972	10.4回	10.2回	↘
	課題	4,519	13,940	3.1回	3.1回	→

※第4北ルートについては、令和元年9月に西原町4丁目（田無ファミリーランド）停留所の移設があったため、移設後の沿線人口で算出。

3. 収支率と乗車回数との関係

